

世界の旅行市場動向と今こそ求められる情報発信

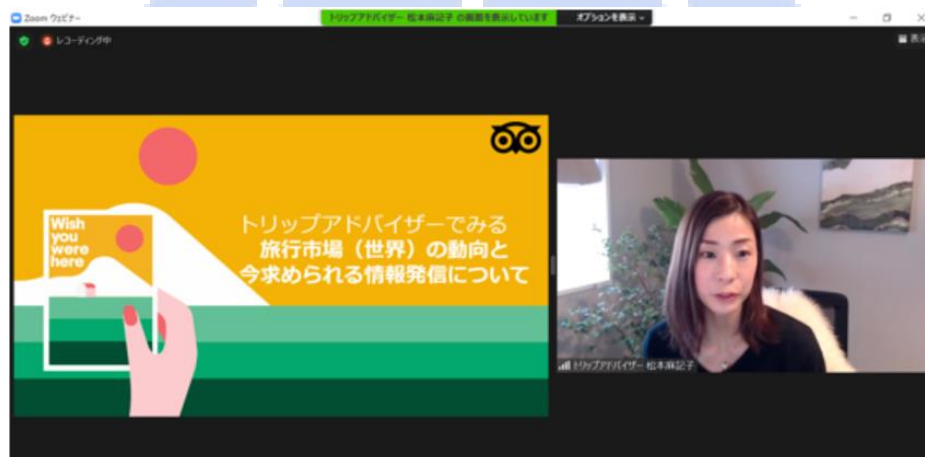
クレアでは、海外プロモーションに精通した専門家（プロモーションアドバイザー）を自治体に派遣し、海外プロモーションの企画段階において、相談対応や専門的な助言・情報提供等を行うことで自治体の支援を行う事業（プロモーションアドバイザー事業）を実施しています。

インバウンドをはじめとした旅行市場については、新型コロナウイルス感染症の影響により壊滅的な打撃を受けているところですが、日本国内でのワクチン接種も開始され始める中、世界の旅行市場はどのように変化しているのか、また、旅行が難しい今、なぜ情報発信が重要なのかについて、プロモーションアドバイザーであるトリップアドバイザー（株）シニアセールスマネージャー 松本麻記子氏（以下「アドバイザー」）をセミナー講師として以下のとおり派遣し、自治体の施策立案や観光事業者等の意識醸成をいただくための一助としていただきました。

以下、派遣概要について紹介します。

【自治体への派遣日程等】

- | | | |
|---------|----------|------------------|
| ○岡山県 | 2月2日（火） | Zoomによるオンラインセミナー |
| ○島根県 | 2月9日（火） | 同上 |
| ○三重県志摩市 | 2月17日（水） | 同上 |



アドバイザーによるオンラインセミナーの様子

▼世界の旅行市場の動き

トリップアドバイザーは国内外の旅行者が利用する世界最大級の旅行プラットフォームですが、旅行の難しいコロナ禍においても毎月1億6千万人以上のユーザーが集まり、渡航制限等解除後の旅行先検討のための情報収集を行っています。世界各地における検索アクセスは、まだ国内に集中（約8割）しているものの、昨年12月2日にイギリスが世界に先駆けてワクチンの使用を許可。続いてアメリカや中国でもワクチンの接種が始まったことなどを受け、本年1月以降、ユーザーによる予約動向が大きく変化してきています。1月に入ってから予約された旅行についてみると、1月中の旅行が47%を占めており未だ直前予約の傾向は強いものの、5月以降の旅行先予約も増えてきており、予約率は全体の2割を超えてきている状況です（昨年9月時点のアクセスはほぼ国内に留まっていた）。また、予約実数についてはまだ少ないものの、10月以降の旅行先については、約75%が海外旅行の予約となってきており、海外旅行への積極性も取り戻しつつある状況に変わってきています。しかしながら、リアクションには国ごとに大きな地域差がある点も抑えておく必要があり、例えば欧州、特に西欧は海外旅行に対して前向きで、中でもドイツやイギリスは85%以上が海外旅行。米国、カナダは元々

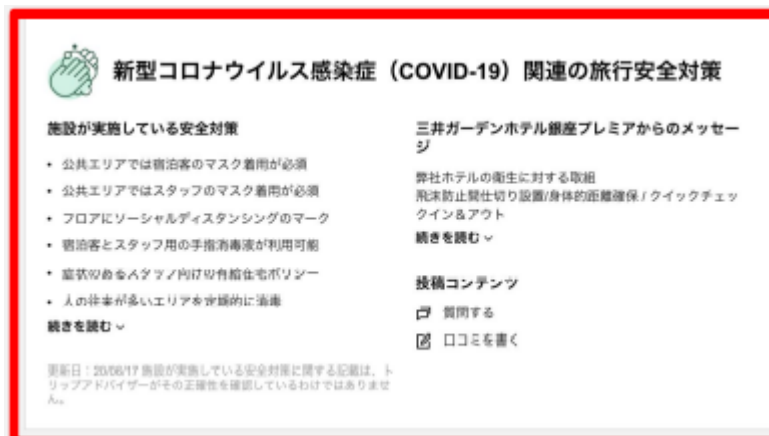
国内旅行市場が主要で大きい地域ではあるものの約53%が海外旅行。逆にオーストラリアは日本と同様に慎重で保守的であり、86%が国内旅行予約（日本は90%）となっています。

※注）記載の数値はセミナー実施時点

▼なぜ今、情報発信が重要なのか

前述のとおり、ユーザーが今行っているのは旅行再開後に向けた旅先選定のための情報検索。旅行に行くことのできない今だからこそ、以前よりも時間をかけて行き先を調べるようになっており、衛生対策情報など細かい点も含め、「十分な情報量」と「最新情報」がより重視されるようになってきています。例えば、コロナ禍によりユーザーはこれまで以上に「キーワードでフィルタリング検索」をする傾向が強くなってきており、「オーシャンビュー」「マウンテンビュー」「ハイキング」「ペット同伴可」といったキーワードはコロナ禍において需要が高まっており、そのような情報をしっかり掲載している宿泊施設は非常事態宣言等で大幅に旅行需要が落ち込んだ後の予約回復も早い傾向がありました。また、トリップアドバイザーでは独自にユーザーに対して行ったアンケート結果を元にコロナ安全対策の表示機能「トラベルセーフ」をオーナー向けに提供しており、オーナーは管理ページから定められたチェックリストに回答するだけで、施設等のコロナ安全対策情報を世界共通（多言語対応）の基準で示せるようになってきています（※オーナー登録は無料）。逆にユーザー側は安全対策フィルターで絞り込み検索ができるため、旅先の検索段階で落とされる可能性も高くなっています。

以上のことから、今こそ十分な情報量と鮮度が重要で、その情報発信は刈り取り（何かを売りつける）のための情報発信ではなく、旅行再開後の選択肢につなげるための情報発信が重要と考えています。



トラベルセーフの表示例

プロモーションアドバイザー事業をぜひ御活用ください！

プロモーションアドバイザー事業の申し込みは随時受け付けております。セミナー講師としてのアドバイザー派遣も行っているほか、オンライン派遣も可能となりましたので、本事業に興味がありましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。

<http://economy.clair.or.jp/activity/dispatch/>

(経済交流課 田村)

無断転載を禁じます。